

平成 19 年 3 月 30 日  
電源開発株式会社

### 発電設備に係る点検結果の報告について

当社は、平成 18 年 11 月 30 日付経済産業省原子力安全・保安院指示に基づき、当社発電設備におけるデータの改ざんや不適切な取扱い、必要な手続きの不備などについて点検・調査を実施してきました。

本件については、常設の「全社コンプライアンス委員会」(委員長：社長 中垣喜彦)の下、「点検・調査統括本部」を設置し、さらに水力、火力の部門ごとに部会を設けて、社外専門家のアドバイスを評価を受けながら点検・調査を実施しました。調査の結果、データの改ざん・不適切な取扱い、手続き不備等を確認し、事実関係の調査および発生原因の究明、並びに再発防止策を検討してまいりました。

本件に係る調査結果等を取りまとめ、本日、経済産業省に報告書を提出いたしましたので、お知らせ致します。

本件に係る事案が確認されたことにつきまして、地域の皆さまをはじめ、関係者の方々に改めて深くお詫び申し上げます。当社グループ全体で真摯に反省するとともに、早急に具体的な再発防止策を策定し、企業風土改革、内部統制システムの充実およびコンプライアンスの推進を図り、信頼回復に向けて取り組んでまいります。

#### 【調査結果概要】

	火力部門	水力部門
既報告分	なし (平成 19 年 3 月 6 日一部公表済)	23 発電所 3 事案 (平成 18 年 12 月 20 日、平成 19 年 1 月 24 日経済産業省報告、公表済)
今回報告分	8 発電所(15 エット) 13 事案	9 発電所 3 事案
合計	8 発電所(15 エット) 13 事案	29 発電所 6 事案

\* 水力部門においては、上記のほか河川法に関する国土交通省への既報告事案として 58 発電所がある

添付資料

「当社発電設備に係る点検・調査結果の概要」

(参考資料)

「発電設備に係る点検・調査報告書」

以上